中学生向け将来志向性尺度の作成

○山上 寛子 ・ 相良 順子
(聖徳大学大学院児童学研究科 ・ 聖徳大学児童学部)
キーワード : 中学生・将来志向性・尺度構成

Development of a scale for future intention in junior high school students
Hiroko YAMAGAMI, Junko SAGARA
(Graduate School of Seitoku, Seitoku Univ.)
Key Words: junior high school students, scaling,

目 的

高校生における将来に対する意欲の乏しさや前向きに生きようとする価値観の欠如の傾向が先行研究によって明らかにされている (eg. 森, 2009)。その傾向は年齢が上がると顕著になることが小学生と中学生とを比較した縦断データで明らかにされた (都筑, 2003)。従来の中学生向けの将来志向性尺度は、進学や進路への意識に偏っているもの、達成目標等を中心に調査するもの、生きる力等に焦点をおいて調査するもの等、比較的限られた領域から将来志向性を測定したものが多く、本研究では、将来志向性を「自分の将来への夢を具体的に持つこと」と定義し、中学生の向けの新たな将来志向性尺度を開発し、その構造を検討することを目的とする。

方 法

調査参加者 予備調査K中学校2年生 20人、
本調査M中学1・2年生 224人 (回答率98%)。
質問紙 予備調査では、「あなたは将来の夢がありますか」「20歳 (30歳) の時の自分はどのようにしているでしょうか」「あなたは将来どうなっていきたいと思いますか」の3項目への自由記述回答を求めた。本調査では、上記の定義と先行研究に基づいて将来志向性を測定するオリジナル 19項目からなる調査票を作成し、220人から回答を得た。項目作成にあたっては、発達心理学の専門家1名、大学院生2名によって内容の妥当性が確認された。

結果と考察

将来志向性尺度候補項目 19項目について4件法で回答を求め、平均値、標準偏差を算出した。天井効果の見られた3項目 (項目4・9・10) を分析から除外し、16項目に対して最尤法による因子分析を行った。固有値の変化から4因子構造が妥当であると考え (4因子までの累積寄与率43.72%)、最尤法・バリマックス回転による因子分析を行った。最終的に得られた因子パターンをTable1に示した。第1因子は「良識社会志向因子」第2因子は「家庭志向因子」第3因子は「金持ち志向因子」第4因子は「のんびり志向因子」と命名した。
4因子のα係数を算出した結果、「良識社会志向因子」.78、「家庭志向因子」.82、「金持ち志向因子」.77、「のんびり志向因子」.67で、どの因子も信頼性について一定の水準に達していると考えられた。妥当性検討のために行った将来目標3項目「将来目標の有無」 ($M=2.7, N=213, SD=1.0$)、「20歳時の目標達成可否」 ($M=2.4, N=186, SD=.8$)、「30歳時の目標達

成可否」 ($M=3.1, N=176, SD=.8$) の各得点と将来志向性下位尺度得点との相関分析を行った結果、中程度からやや弱い正の相関があり、将来志向性下位尺度得点が高いほど、将来目標が高く、尺度の妥当性を示していると言える。本研究では、中学生向けの将来志向性尺度が作成され、信頼性と妥当性が示された。今後は、本尺度と他の指標との関連を明らかにすることで、本尺度のさらなる精査を確認することができると考えられる。

Table1 将来志向性因子パターン

	F1	F2	F3	F4
あなたは将来人から尊敬される仕事をしたいですか	<u>.68</u>	.29	.12	.05
あなたは将来高い地位や役目につきたいですか	<u>.57</u>	.08	.47	-.03
あなたは将来できるだけ高い学歴を身に着けた いですか	<u>.56</u>	-.02	.22	.12
将来人や社会のためになる仕事についていた いですか	<u>.56</u>	.38	.08	.14
あなたは現在他人に負けないように頑張り たいですか	<u>.53</u>	.30	.19	.00
あなたは将来自分が損をしても正しいこと をしたいですか	<u>.40</u>	.24	-.12	.09
将来忙しくても幸せだと思える暮らしがし たいですか	<u>.38</u>	.33	.09	.01
あなたは将来子どもを育てながら仕事を 頑張り たいですか	.19	<u>.84</u>	.01	.00
あなたは将来よい結婚相手を見つけて結 婚した いですか	.21	<u>.77</u>	.07	.00
将来平凡でも何事もなく穏やかな家庭を 築きた いですか	.25	<u>.63</u>	-.17	.21
あなたは将来高い報酬を得たいですか	.11	.04	<u>.88</u>	.05
あなたは将来金持ちになって豊かな暮らし がし たいですか	.07	-.10	<u>.76</u>	.12
将来バリバリ働いてお金をたくさん貯め たいですか	.22	.05	<u>.45</u>	-.01
将来多少退屈でも何事もなく穏やかな人 生を送 りたいですか	.13	.07	-.15	<u>.75</u>
あなたは将来休みのとりやすい気楽な仕 事をし たいですか	-.10	-.02	.29	<u>.62</u>
将来暮らしていける収入があればのんびり 暮ら したいですか	.14	.08	.05	<u>.57</u>

引用文献

都筑学 (2003). 小中学生における時間的展望はどのように変わっていくのか-3年間の縦断的データの検討- 日本教育心理学会総会発表論文集 45.